

令和7年3月末の交通事故の特徴

発生件数	4,445件	(-474件)
死者数	23人	(±0人)
負傷者数	5,661人	(-630人)
飲酒事故	31件	(-1件)

【発生件数】

- 高齢者関連事故は1,538件(-152件)で約1割減少
- 1当高齢運転者の交通事故は1,113件(-45件)で微減
- 歩行者関連事故は569件(-138件)で約2割減少
- 自転車関連事故は637件(-101件)で約1割減少
- こども関連事故は131件(-15件)で約1割減少

【死者数】

- 高齢者の交通事故死者数は14人(±0人)と、全死者数の約6割を占め、うち75歳以上(後期高齢者)が10人(高齢者の約7割)
- 1当高齢運転者による交通事故死者数は4人(-1人)で2割減少
- 歩行中死者数は13人(±0人)で全死者数の約6割
- 時間帯別死者数は2～4時が4人(+3人)で全死者数の約2割

【飲酒運転事故関係】

- 飲酒運転による交通事故の発生件数は31件(-1件)と微減
- 酒酔いによる交通事故の発生件数は4件(+4件)と増加
- 飲酒運転による交通事故死者は0人(-1人)と減少
- 発生時間帯は6～8時が8件(+4件)、4～6時が5件(+2件)の順に多く発生

注 () の数値は、前年同期比